

CHIBA MAKUHARI ROTARY CLUB



千葉幕張ロータリークラブ週報

第 1703 号 2026 年 9 月 15 日 天候 曇り 写真 海老原正志 執筆 岩館正雄 編集 事務局

☆☆ 会長挨拶 ☆☆

萬燈 知永子 会長



卓話ゲストでお越し頂きました野澤和弘様は長く新聞記者としてご活躍されたのち植草学園大学で教鞭を取られながら障害のある方々やそのご家族、そして現場で支える支援者の支援に深く関わっていらっしゃいます。自分の中にある思い込みや偏りに気づき視点を少し変えてみる。これは福祉現場だけではなく、私たちの職場やロータリーの奉仕活動においても大変大きなヒントになるのではないのでしょうか。

地区クラブ活性化セミナーに参加して参りました。基調講演は高崎 RC の田中久夫パストガバナーでした。その中で「魅力的なクラブは若手が伸び伸びと挑戦できる環境があり、それを影で見守り支える先輩方の懐の深さがある」と。伝統を守りながら新しいことに挑戦するとき、一番の原動力になるのは諸先輩方の「温かいスルー力」と「どっしりと構えてくださる安心感」なのだと痛感致しました。伝統を大切に受け継ぎながら、今やるべきことをちゃんとやる。先輩方の大きな胸をお借りしながら、若い世代もベテランの皆様も、全員が居心地良く活躍できる魅力的なクラブを皆様と一緒に作っていきたいです。

☆ゲスト卓話☆

講師：植草学園大学副学長・教授 野澤 和弘様
演題：『地域共生と多様性の時代～日本の障害者福祉はどこまで来たか～』



新聞記者の経験をしているときは、殺人事件を取材する部署にいましたが、その後、教育関係取材する部署に異動しました。障がい者教育について取材を進める中で、植草学園大学の教授として仕事をする機会を得て、着任しました。アメリカやヨーロッパをはじめ、世界各地の障がい者福祉の現場を視察したものの、むしろ日本の方が障がい者福祉が充実しているという実感を得、日本の障がい者福祉の発展に気づきました。愛媛県や北海道の障がい者福祉施設の事例を説明します。

アメリカで日本の障がい者福祉の講演をした際、参加者の一人に革ジャンを着た早川さんという方がおられ、日本の障がい者福祉に絶句し渡米した経験をお持ちとの挑戦的な発言をされたので印象に残っていた。講演後、意気投合し、早川家に知的障害のお子様がいらっしゃることを知りました。アメリカに来てから就学時代は良かったが、卒業後は、家にこもってしまい、家族に乱暴するようになってしまったので困っているとのことでした。その後、障がい者福祉の研究を進めるにつれて知

RI 会長メッセージ:

持続可能な
インパクトを
生み出そう

会 長	萬燈 知永子	会長エレクト	富山 保昭
幹 事	原 秀明	次年度 幹事	鈴木 達矢
会報委員長	岩館 正雄		

例会場 TKP 東京ベイ幕張ホール

Tel: 043-296-1112

事務局 〒260-0027 千葉市中央区新田町 12-1 トシチ千葉ビル 7F

Tel: 043-245-3206 Fax: 043-245-7525

E-mail : info@makuhari-rc.ne.jp HP: <https://makuhari-rc.jp>

り合った仲間とアメリカにわたり、知的障害の子どもを持つ早川家を尋ねました。柵のような所に入れられており、家族も乱暴されるため困っているとのことでした。一緒に訪れた仲間がその子とかかわりを深める中で次第に打ち解け、早川家とのきずなが深まりました。いつか日本に来てほしいと誘いましたが、まだ飛行機に乗れるような状況ではないと躊躇しておられました。帰国し到着した羽田空港で話し合い、なんとかして早川家が日本に来られないか、知的障害を持つ子どもが飛行機内で乱暴せずに登場できるよう努力できないか考えました。その結果、早川家を訪れたメンバーが経営する福祉施設から順番に優秀なスタッフを順番で渡米させ、知的障害をもつ子どもとかかわりを深めることで飛行機に乗れるよう援助することになりました。実際に実行した結果、早川家の知的障害を持つお子様は、落ち着いて飛行機に搭乗できる精神状態になり、早川家が日本へ来ることになりました。残念ながら、日本に来る2週間前に知的障害を持つ子どもは発作を起こして亡くなってしまいました。皆、泣いて残念がりました。しかし、家族は日本に来て、住むことを決めました。亡くなった子が、自分のために家族全員で渡米までしてくれたが、もう大丈夫だよと言っている気がしたとのこと。日本に来て早川さんが感じたことは、アメリカのような大きな家に住むことができないことと、知的障がい者を見る社会の目がアメリカの方が優しくなったとのことでした。一つ目の大きな家に住むことについては、北海道に家を買うことによって実現しました。早川家の事例は、日本の方が障がい者福祉が発展しているという環境を示す一つの事例です。障がい者福祉がより充実した国になることを願っています。

委員会報告

前橋 40 周年実行委員長

本日 18 時より妙恩寺にて
40 周年記念実行委員会を開催いたします。

小川剛社会奉仕委員長

例会後談話室にてアートフレンズ
展実行委員会を開催いたします



幹事報告

原 秀明 幹事

2026-27 年度地区指名委員会より
ガバナーノミニー・デジグネート（2029-30 年度ガバナー）候補者推薦 の再度のご案内
がきております。

* 本日のお客様 *

植草学園大学副学長・教授 野澤和弘様

《ニコニコBOX》

- ・玄昌 PP お帰りなさい!! 野澤様、本日は素晴らしい卓話をありがとうございました。萬燈知永子会長
- ・野澤副学長 今日はありがとうございました。

原秀明幹事

- ・体のポンプのネジを少し締めてきました。
また、遊んでください。 始平堂玄昌
- ・プログラムにご協力ありがとうございました。

上野卓爾

- ・野澤先生今日はありがとうございました。植草和典
- ・野澤先生、卓話ありがとうございました。岩館正雄
- ・来週、米山奨学生を連れて広島に研修旅行に行きます。 富山保昭
- ・綾辻行人の小説が面白かったのですが、ネタバレ厳禁なので誰とも話を共有できません。 鈴木達矢
- ・野澤先生 卓話ありがとうございました。小川 剛
- ・野澤先生ありがとうございました。 岩井田晴信

9/15 合計¥26,000 累計¥362,000

出席率

日付	会員数	欠席	出席	出席率
9/15	33	9	24	72.73 %
9/1	33	8	25	75.76 % (確)



RI 会長メッセージ:

持続可能な
インパクトを
生み出そう

会 長 萬燈 知永子 会長エレクト 富山 保昭
幹 事 原 秀明 次年度 幹事 鈴木 達矢
会報委員長 岩館 正雄

例会場 TKP 東京ベイ幕張ホール

Tel: 043-296-1112

事務局 〒260-0027 千葉市中央区新田町 12-1 トーシン千葉ビル 7F

Tel: 043-245-3206 Fax: 043-245-7525

E-mail: info@makuhari-rc.ne.jp HP: <https://makuhari-rc.jp>